

# 第60回国民体育大会剣道競技結果

第1試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	片山	芦田

## (成年男子)

平成17年10月25日(火)		第3試合	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝戦	3位決定戦	決勝戦	
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者数	総本数	勝敗
太田欣之	北海道	氏名	植根	畠山	栄花	古川	中山	4	7	
		試合	1 反相 則殺 2 延 1 回回 3 延 1 回回	1 反相 則殺 2 反相 則殺 3 反相 則殺	1 反相 則殺 2 一本勝 則殺 3 一本勝 則殺	1 反相 則殺 2 反相 則殺 3 反相 則殺	1 反相 則殺 2 反相 則殺 3 反相 則殺			
副審		経過	3 反相 則殺 2 反相 則殺 1 1 回回	3 反相 則殺 2 反相 則殺 1 反相 則殺	3 反相 則殺 2 反相 則殺 1 反相 則殺	3 反相 則殺 2 反相 則殺 1 反相 則殺	3 反相 則殺 2 反相 則殺 1 反相 則殺	1	4	×
作道正夫 菅波一元	福井	氏名	長谷川	西	堤腰	惣次	林			
時間			6分 09秒	4分 52秒	5分 00秒	4分 34秒	3分 48秒			

戦評  
 実力者が揃う北海道対福井の一戦。先鋒戦は白熱した技の応酬の中、北海道植根が小手を返して面に乗り先制するも、福井長谷川も負けじと面を返し、時間となり延長戦になる。北海道植根が鏝競り合いから会心の引き面を決め北海道が幸先のよいスタートを切った。次鋒戦は開始早々福井西が引き面を奪うと、北海道畠山も思い切り良く面に跳び込み勝負となる。さらに攻め込み面を奪い北海道が連勝で王手をかける。中堅戦、強烈な剣先の攻めから技を繰り出す北海道栄花が福井堤腰の小手にくるところを返して面に乗り一本先取。さらに攻め続けるが時間となり一本勝。副将戦は相手の中心を攻め、積極的に技を出す北海道古川は強い剣先の攻めから福井惣次の手元が上がったところを小手に決め、すかさず鮮やかに面に決め二本勝。福井大将林は北海道中山の手元を攻め小手に決め先制。北海道中山が2回目の反則を犯し二本勝で一矢を報いた。